

# 取扱説明書

## マルチキャリアM2Mルーター UD-LT1 / EX

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

もくじ

表面	裏面
<ul style="list-style-type: none"> <li>使用説明の構成</li> <li>動作環境・仕様</li> <li>各部の名称・機能</li> <li>添付品を確認する</li> <li>必要なものを用意する</li> <li>本製品を準備する</li> <li>設定用パソコンを準備する</li> <li>本製品を設定する</li> <li>設定後にネットワークにつなぐ</li> <li>壁や床に固定する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全のために</li> <li>使用上の注意</li> <li>アフターサービス</li> <li>ハードウェア保証規定</li> </ul>

## 使用説明の構成

本製品の取扱説明書は、以下のように構成されています。

- 取扱説明書(本書)  
本製品を設置・設定する方法や、本製品をお使いになる上での注意事項などが記載されています。
- 設定画面の詳細(Web上で閲覧)  
設定画面の詳細や、【困ったときには】(FAQ)が記載されています。

取扱説明書は、以下のWebページでご覧になれます  
  
<http://www.iodata.jp/p/180078>

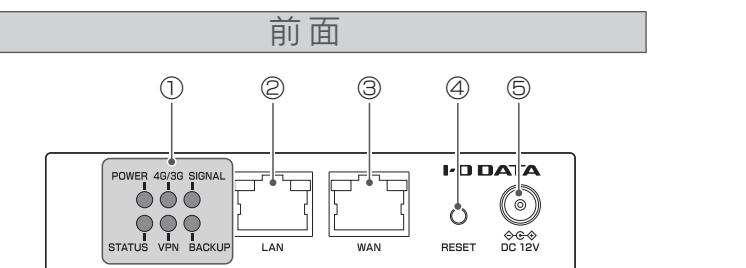
## 動作環境・仕様

本製品の動作環境や仕様については、弊社Webページをご覧ください。



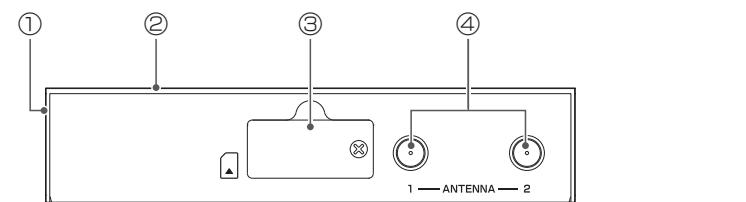
<http://www.iodata.jp/product/lan/appliance/ud-lt1ex/spec.htm#spectop>

## 各部の名称・機能



① ランプ	② 取付金具 A (横置き用)	③ 取付金具 B (縦置き用)	
POWER	点灯 電源入 消灯 電源切	本製品へ取り付け (添付の取付用ネジを使用)	φ5.0* <sup>1,2</sup>
STATUS	点灯 本製品の動作は正常 消灯 温度が異常	φ3.0	本製品へ取り付け (添付の取付用ネジを使用)
4G/3G	点滅 温度が異常 点滅 システムが異常	φ3.2* <sup>3</sup>	φ5.0* <sup>1</sup>
VPN	点灯 モバイル接続中 (LTE 接続) 点滅 モバイル接続中 (3G 接続) 消灯 モバイル接続していない	本製品へ取り付け (添付の取付用ネジを使用)	本製品へ取り付け (添付の取付用ネジを使用)
SIGNAL	点灯 VPNに接続している 消灯 VPNに接続していない	φ3.2* <sup>3</sup>	φ5.0* <sup>1</sup>
BACKUP	点滅 モバイル通信強度：強い 点滅 遅い点滅：モバイル通信強度：通常 消灯 遅い点滅：モバイル通信強度：弱い	本製品へ取り付け (添付の取付用ネジを使用)	本製品へ取り付け (添付の取付用ネジを使用)
④ LAN ポート	LAN ポート ネットワーク機器とつなぎます。	※1 ネジ頭のサイズによっては、金具と干渉します。 φ4 の穴に通るネジをご利用いただくことをおすすめします。 ※2 壁に固定する場合は、必ずここにネジ留めしてください。 ※3 皿ネジをご利用ください。	※1 ネジ頭のサイズによっては、金具と干渉します。 φ4 の穴に通るネジをご利用いただくことをおすすめします。 ※2 壁に固定する場合は、必ずここにネジ留めしてください。 ※3 皿ネジをご利用ください。
⑤ WAN ポート	ONU やモデムとつなぎます。 設定画面を操作すれば、LAN ポートとしても利用できます。 ランプについては、LAN ポートと同様です。		
④ RESET ボタン	先の細いもので押します。 5 秒から 10 秒間押し続けて離すと、本製品をご購入時の状態に戻して再起動します。		
⑤ 電源端子	AC アダプターとつなぎます。		

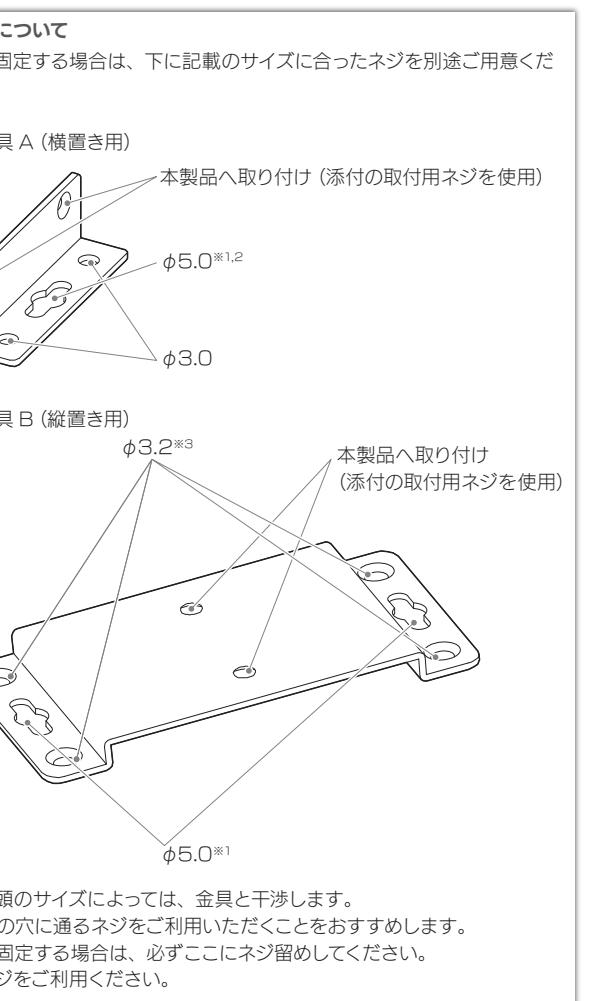
## 背面



- ① ケンジントンセキュリティスロット (側面)  盗難対策にケンジントン製ロックを取り付けられます。
- ② セキュリティワイヤーフック 盗難対策にセキュリティワイヤーを取り付けられます。
- ③ SIM カードスロット フタを外し、SIM カードを入れます。
- ④ アンテナ端子 添付のアンテナを取り付けます。

## 添付品を確認する

- アンテナ(2本)
- ACアダプター
- 取付金具A(2個) & 取付用ネジ [6本(内、予備2本)]
- 取付金具B&取付用ネジ[4本(内、予備2本)]
- 取扱説明書(本書)



## 必要なものを用意する

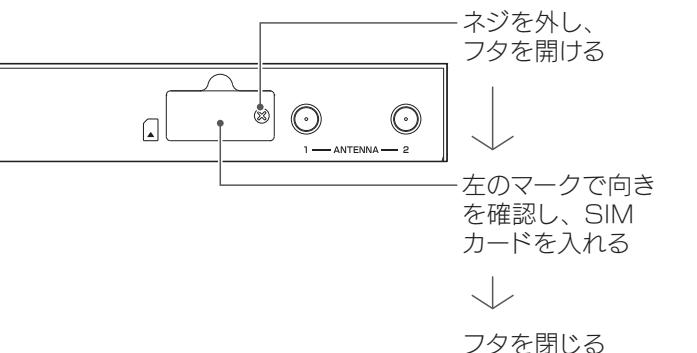
- 本製品一式
- LANケーブル(2本)
- 標準SIMカード(APNやユーザー名、パスワードが分かる資料もご用意ください)
- プラスドライバー
- パソコン(設定用)

本製品を壁や床に固定する場合  
上の【取付金具について】をご覧の上、必要なネジをご用意ください。

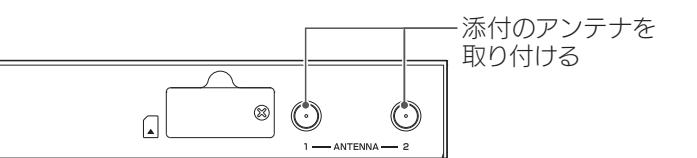
## 本製品を準備する

### SIMカードを入れる

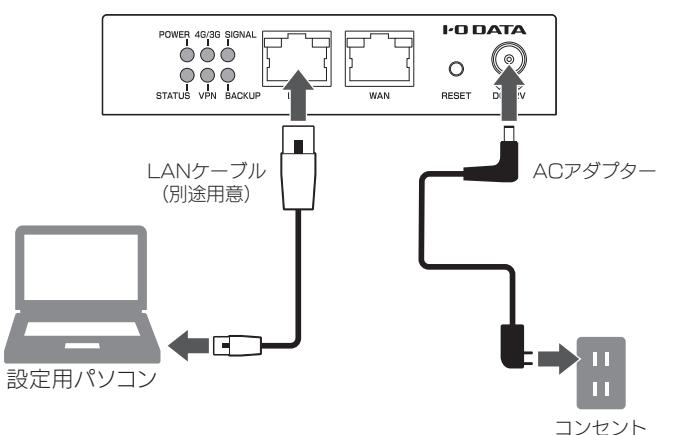
ACアダプターを抜いてください  
本製品の電源が入った状態で、SIMカードを入れないでください。



### アンテナを取り付ける



### 設定用パソコンとつなぐ



## 設定用パソコンを準備する

本製品は、ご購入時 DHCP サーバー機能が有効です。  
設定用パソコンを、動的 IP アドレス (IP アドレスを自動的に取得する、など) に設定します。

### ご購入時の本製品の設定

IP アドレス : 192.168.8.1  
サブネットマスク : 255.255.255.0

設定画面の詳細は、以下の Web ページでご覧になれます

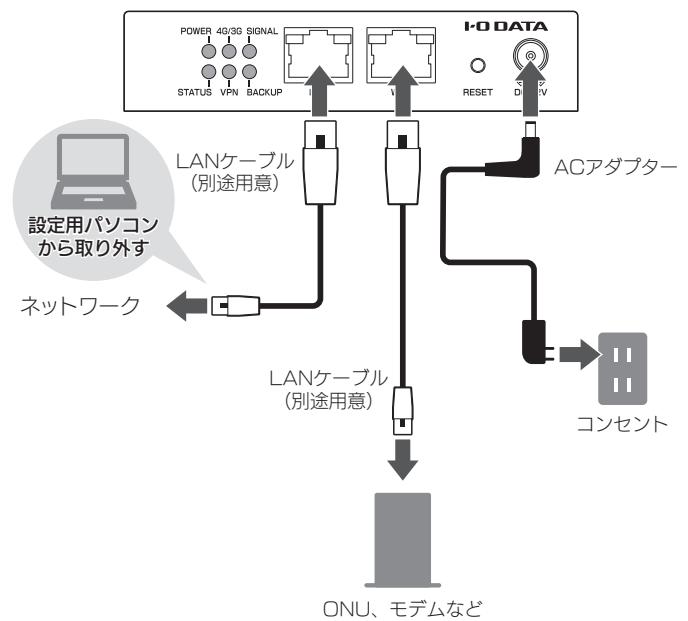


<http://www.iodata.jp/p/180078>

## 設定後にネットワークにつなぐ

設定用パソコンを取り外し、本製品をネットワークにつなぎます。

下の図は、WAN 回線も使用する場合の接続例です。



### ご利用をはじめる前に(アップデートのご案内)

本製品を安定してご利用いただくために、ファームウェアは常に最新バージョンへアップデートしてご利用ください。  
まず本製品を運用する前に、ファームウェアのアップデートがないかご確認ください。

#### ■ アップデート情報の確認方法

- ① 上記の設定画面の詳細をご覧いただける Web ページを開く
- ② ソフトウェアダウンロードでお使いの OS を選ぶ
- ③ 最新のファームウェアバージョンを確認する  
⇒ 必要に応じて、ファームウェアファイルをダウンロードしてください。

#### ■ 本体バージョンの確認方法

- ① 上記をご覧になり、設定画面を開く
- ② [ステータス]→[基本情報]を開く
- ③ 「App バージョン」を確認する  
⇒ 上の【アップデート情報の確認方法】で確認したバージョンと異なる場合は、アップデートしてご利用ください。

#### ■ アップデート方法

- ① 上記をご覧になり、設定画面を開く
- ② [システム管理]→[システム設定]を開く
- ③ 「ファームウェア更新」の「[ファイルを選択]」をクリックし、ダウンロードしたファームウェアファイルを選ぶ
- ④ 「[アップデート]」をクリックする  
⇒ ファームウェアのアップデートが開始されます。

## 壁や床に固定する

### 固定方法の種類

添付の取付金具を使うことで、本製品を2種類の方法で固定できます。

#### ●横置き

壁や床に対して、横になるように固定します。



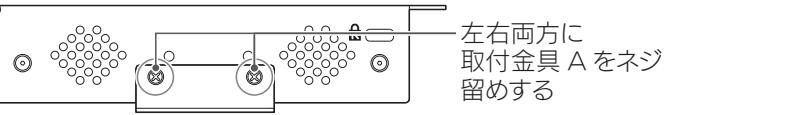
#### ●縦置き

壁や床に対して、垂直になるように固定します。



### 横置き

1 本製品の左右両方に取付金具Aを取り付けます。

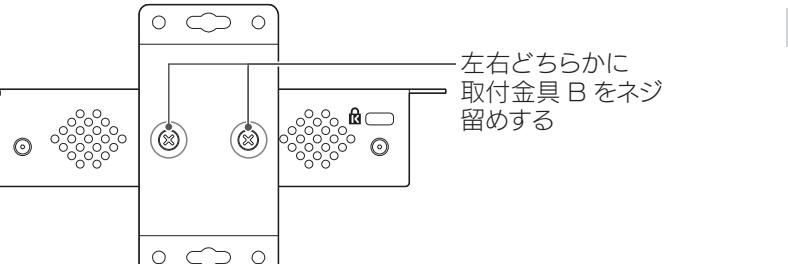


2 別途用意したネジで、取付金具を壁にネジ留めします。

ネジ穴については、【添付品を確認する】内の【取付金具について】をご覧ください。

### 縦置き

1 本製品の左右両方に取付金具Bを取り付けます。



2 別途用意したネジで、取付金具を壁にネジ留めします。

ネジ穴については、【添付品を確認する】内の【取付金具について】をご覧ください。

## 安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

### ▼警告および注意表示

#### ⚠️ 警告

この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。

この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

### ▼絵記号の意味

#### 🚫 禁止

指示を守る

### ⚠️ 警告

#### 🚫 本製品を修理・分解・改造しない

発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

#### 🚫 落雷のおそれがあるときは、電源プラグを抜き、使用を控える

感電の原因になります。

#### 🚫 雷が鳴り出したら、本製品やACアダプターには触れない

感電の原因になります。

#### 🚫 ぬらしたり、水気の多い場所で使わない

水や洗剤などが本製品にかかると、隙間から浸み込み、発火・感電の原因になります。

・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

・水の入ったもの（コップ、花瓶など）を上に置かないでください。

#### 🚫 ぬれた手で本製品を扱わない

感電や本製品の故障の原因になります。

#### ❗ 本製品の取り付け、取り外し、移動の前に、必ずパソコン・周辺機器および本製品の電源を切り、コンセントからプラグを抜く

ACアダプターを抜かない、感電の原因になります。

#### ❗ 煙がでたり、変なにおいや音がしたら、すぐに使うのを止める

そのまま使うと発火・感電の原因になります。

#### 🚫 本製品の小さな部品（ネジなど）を乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込み、窒息や胃などの障害の原因になります。

万一、飲み込んだと思われる場合は、ただちに医師にご相談ください。

#### 🚫 本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない

発火の原因になります。

#### 🚫 故障や異常のまま、つながない

本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。そのまま使うと、発火・感電の原因になります。

#### 🚫 本製品を病院内で使わない

医療機器の誤動作の原因になります。

### ⚠️ 注意

#### 電源（ACアダプター・コード・プラグ）について

#### 🚫 人が通行するような場所に配線しない

足を引っ掛けると、けがの原因になります。

#### 壁や床への固定について

#### ❗ 取り付ける壁などの材質に注意する

石膏ボードや薄い二重板などでは、ネジやくぎが緩み、落下の原因になります。また、壁の内部に配線・配管などのある場所を避けて設置してください。

#### ❗ 取り付ける場所に注意する

歩行時などに顔や頭などがぶつかり、けがをすることのない場所に設置してください。

## 使用上のご注意

■以下の機器は無線局と同じ周波数帯を使用します。近くでは使用しないでください。

- ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器等
- 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
- 特定小電力無線局（免許を要しない無線局）

上記の近くで本製品を使用すると、電波の干渉を発生する恐れがあります。そのため、通信ができなくなったり、速度が遅くなったりする場合があります。

■携帯電話、PHS、テレビ、ラジオを、本製品の近くではできるだけ使用しないでください。

携帯電話、PHS、テレビ、ラジオ等は、本製品を含むLTE/3G製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。

■間に鉄筋や金属およびコンクリートがあると通信できません。

本製品で使用している電波は、通常の家屋で使用されている木材やガラス等は通過しますので、部屋の壁に木材やガラスがあつても通信できます。

ただし、鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されている場合、電波は通過しません。部屋の壁にそれらが使用されている場合、通信することはできません。同様にフロア間でも、間に鉄筋や金属およびコンクリート等が使用されていると通信できません。

■本製品の電源を入れ直す場合は、電源を切った後、5秒以上待ってから電源を入れてください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。VCCI-B

## アフターサービス

### 重要

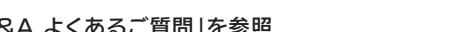
- 本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについて、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。
- 個人情報は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー (<http://www.iodata.jp/privacy.htm>)に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

### お問い合わせ方法

弊社サポートページにて、以下をご確認ください

▼弊社サポートページ  
<http://www.iodata.jp/support/>

QRコード



●「Q&A よくあるご質問」を参照

それでも解決できない場合は、サポートセンターへ

電話 ▶ 050-3116-3025

※受付時間 9:00~17:00 月~金曜日（祝祭日・年末年始・夏期休業期間をのぞく）

インターネット ▶ <http://www.iodata.jp/support/>

※ご用意いただく情報  
△製品情報（製品名、シリアル番号など）、PCや接続機器の情報（型番、OSなど）

### 修理を依頼する方法

以下を梱包し、修理センターへお送りください

本製品  
レシート、納品書  
など購入日を示すもの  
メモ

+  
・名前・住所・TEL/FAX番号  
・メールアドレス・症状

保証期間  
1年間

※メモの代わりにWeb掲載の修理依頼書を印刷すると便利です。

## ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定（以下「本保証規定」といいます。）に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品（以下「本製品」といいます。）の無料での修理または交換をお約束するものです。

### 1 保証内容

取扱説明書、本製品外箱の記載を含みます。（以下同様です。）等にしたがった正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日の記載されたレシートや納品書をご提示ください。弊社は、輸送中の保証および輸送状況を確認できる業者とのご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いません。

### 2 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品、消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象ではありません。

### 3 保証対象外

以下の場合は保証の対象とはなりません。

- 販売店等でのご購入日から保証期間が経過した場合
- 中古品でのご購入の場合は
- 火災、地震、水害、落雷、ガス爆、塗装およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部の事情による故障もしくは損傷の場合は
- お買上げ後の輸送、移動時の落下、衝撃等の取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合は
- 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合は
- 取扱説明書等に記載の使用方法または注意書き等に対するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合は
- 合理的な方法で反復するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合は
- 弊社以外での改造、調整、部品交換等をされた場合は
- 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合は
- その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

### 5 免責

- 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損、消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。

- 弊社に故意または重大過失のある場合は、修理料金を支払うことがあります。

- 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

### 6 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。Our company provides the service under this warranty only in Japan.

### 【ご注意】

- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの人命に関する設備や機器、及び海中中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は適切ではありません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。
- 3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に限り、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりません。
- 4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

### 【商標について】

- 記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。